

単元名	みんなでつくる、おおたの未来		学年	6年生
内容	B_地域の創生		総時間数	35
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者施設に入所している方々から、昔の羽田地区の様子やこれまでの生き方について話を聞くことで、郷土としての大田区への愛着心を高めるとともに、自分の生き方について考える。</li> <li>・感謝の伝える方法を考え、実践することで、良好なコミュニケーション能力を身に付ける。</li> </ul>			
指導計画の概要				
学習過程	主な学習活動			外部連携・教材等
コンセプト	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャリア教育の一環として、自分のあり方について考える。</li> <li>・高齢者施設の職員の方を講師に迎え、施設の概要について学習する。</li> <li>・高齢者施設を訪問し、高齢者の方から昔の地域の様子や生き方について話を聞く。</li> </ul>			特別養護老人ホーム 羽田
デザイン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者の方から聞いたことを整理する。</li> <li>・得られた情報をどのように発信するか考える。</li> <li>・自分と関わりのある高齢者の方にインタビューし、発信のヒントにする。 (家庭学習)</li> <li>・高齢者の方へのお礼の伝え方を考える。</li> </ul>			
クリエイション	<ul style="list-style-type: none"> <li>・お礼の作品を製作する。</li> <li>・高齢者の方との関わりについて、全校児童に発信する。</li> <li>・高齢者施設を訪問し、お礼の言葉を伝えるとともに、子どもたちが考えたレクレーションを実施する。</li> </ul>			スクールサポート となん
本単元を行うために授業時数を削減する教科等、本単元で補完する内容及び削減する授業時数				
教科名等	本単元で補完する内容			授業時数
国語	話すこと・聞くこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話の内容が明確になるように、事実と感想、意見とを区別するなど、話の構成を考えること。 (A話すこと・聞くこと(1)イ)</li> <li>・話し手の目的や自分が聞こうとする意図に応じて、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめること。(A話すこと・聞くこと(1)エ)</li> </ul>		9
	書くこと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的や意図に応じて簡単に書いたり詳しく書いたりするとともに、事実と感想、意見とを区別して書いたりするなど、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。 (B書くこと(1)ウ)</li> <li>・引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。 (B書くこと(1)エ)</li> </ul>		
算数	データの活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・目的に応じてデータを集めて分類整理し、データの特徴や傾向に着目し、問題を解決するために適切なグラフを選択して判断し、その結論について多面的に捉え考察すること。</li> </ul>		5
音楽	表現 音楽づくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音を音楽へと構成することを通して、どのように全体のまとまりを意識した音楽をつくるかについて思いや意図をもつこと</li> </ul>		3
家庭	家族・家庭生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族や地域の人々とのよりよい関わりについて考え、工夫すること。(3)家族や地域の人々との関わり イ)</li> </ul>		3
総合	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の人、もの、ことの中から問いを見いだし、その解決に向けて見通しをもって調べ、集めた情報を整理、分析し、根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付ける。</li> </ul>			15